AudioComm®

取扱説明書

デジタルボイスレコーダー

EVR-U104K-K（4GB） 09-3027

このたびは、AudioComm®
デジタルボイスレコーダーをお買い上げいただき
誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**“この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください”** また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ
●通話料無料 0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付 平日 9：00〜17：30 土曜 9：00〜17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター**へ
電話受付 048-992-3970 平日 9：00〜17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

09-3027B

もくじ

免責事項 2
著作権について 2
安全上のご注意 2～4
各部の名称 5
液晶ディスプレイの表示例 6
本機の電源について 7～8
microSDカードについて 9
電源のオン・オフとホールドモード 10
現在の時刻を設定する 11
本機のフォルダー構成について 12
録音のしかた 13～20
　内蔵マイク／外部マイク(別売)による録音方法 13～15
　外部機器接続による録音方法 16～19
　タイマー録音 19～20
再生のしかた 21～25
　再生の基本操作 21～22
　　便利な再生方法／リピート 23
　　便利な再生方法／イコライザー 24
　　便利な再生方法／イントロ再生 24～25
　　便利な再生方法／ABリピート 25
ファイルの削除 26～28
　ファイルを指定して削除する 26
　フォルダーを指定して全ファイルを削除する 27～28
設定メニュー 29～35
　設定メニューの操作方法 29
　アラーム設定／表示設定／言語設定 30
　パワーオフ／本体フォーマット／操作音 31
　VOR設定／分割設定 32
　録音入力設定／録音モード／ノイズカット 33
　ミーティングモード／集音設定 34～35
イヤホンで聴くときは 35
パソコンと接続してデータをやり取りする 36～37
故障かなと思ったら 38
主な仕様 39
お手入れ方法 40
保証書とアフターサービスについて 40
【付録】言語表示対応表 41～42

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
●本製品によって生じたデータの消失または破損
●本製品のために費やした時間および経費
●本製品を運用した結果もたらされた損害
●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果および利益の損失
●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

データ消失に関するご注意

メモリーへの記録内容は、誤操作、機器の故障、修理などで破損したり消えたりすることがあります。大切な記録内容は、パソコンのハードディスクやCD、DVDなどのメディアにバックアップを保存されることをおすすめします。

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

次ページへ続く

安全上のご注意

⚠ 警告

分解禁止	**本体を分解、改造しない** ●火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	**幼児やペットなどに誤って触らせない** ●火災・感電・大けがの原因となります。
水かけ禁止	**水をかけたり、浴室など湿度の高い場所に放置しない** ●火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	**内部に異物を入れない** ●火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	**車両(自転車、バイク、車など)の運転をしながら操作しない** ●交通事故などの原因となります。

⚠ 注意

禁止	**振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない** ●落下してけがをする可能性があります。また、本機の破損・故障の原因となります。
禁止	**暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない** ●火災・感電の原因となります。また、本機の破損・故障の原因となります。
禁止	**直射日光の当たる場所や自動車の中など高温になる場所、ほこりの多い場所に放置しない** ●本機の故障の原因となります。
禁止	**本機をシンナーやベンジンなどで拭かない** ●変形・変色の原因となります。

⚠ 注意

	使用中に異常な音や煙、熱、臭いを感じたら、速やかに乾電池を抜く ●けがをしないように注意しながら速やかに乾電池を抜き、お買い上げ店または弊社修理ご相談センターに修理をご依頼ください。
	航空機内や病院などで使用に制限のある場所では、使用を避けるか、その場所の指示に従う

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠ 警告	・火中への投入、加熱、分解をしない ・ショートさせない
⚠ 注意	・⊕⊖の表示通りに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ・使い切った乾電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

microSDカードに関するご注意

警告	**microSDカードを小さな子供に触れさせない** ●誤飲のおそれがありますので、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 ●万一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

各部の名称

背面

①録音マイク(左)
②ステレオイヤホンジャック
③マイクジャック
④主電源／ホールドスイッチ
⑤メニューボタン
⑥スキップボタン(|◀◀)
⑦音量ボタン(+)
⑧音量ボタン(−)
⑨録音マイク(右)
⑩録音ランプ
⑪ディスプレイ
⑫録音ボタン
⑬スキップボタン(▶▶|)
⑭電源／再生／停止ボタン
⑮ミニ USB 接続端子
⑯microSD カードスロット
⑰リピート／フォルダー切換ボタン
⑱スピーカー(モノラル)
⑲電池カバー

液晶ディスプレイの表示例

再生画面

❶ microSDカード表示
❷ ラインイン表示
❸ VOR表示
❹ 録音モード表示※1
❺ 集音モード表示※2
❻ 電池残量表示
❼ リピートモード表示
❽ ファイル番号／ファイル数
❾ ファイル形式表示
❿ 再生ステイタス
⓫ 音量レベル
⓬ 録音時間表示(再生中は経過時間表示)
⓭ フォルダー名
⓮ ファイル名(タイトル名)
⓯ 再生ロケーター

※1 選択中のフォルダー内にファイルがある場合は、表示中のファイルの録音モードを表します。フォルダーがない場合は、現在の録音モードの設定を表示します。
※2 集音設定が有効な場合は、音声録音ができません(ヒアリングエイド機能が有効になります)。録音するときは必ずオフにしてください(P.34~35参照)。

録音画面　録音画面は録音中のみ表示されます。

❶ microSDカード表示
❷ ラインイン表示
❸ VOR表示
❹ 録音モード表示
❺ 電池残量表示
❻ 録音中のファイル番号
❼ フォルダー名
❽ ファイル名
❾ ファイル形式表示
❿ 「録音中」表示
⓫ 経過時間表示

※イコライザー表示はイミテーションであり、音量レベルを示すものではありません。

本機の電源について

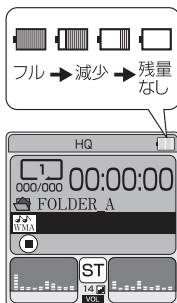
本機は単4形乾電池2本(別売)をセットすることで、使えるようになります。
パソコンとのUSB接続によってデータをやり取りする際は、乾電池未装着でも動作します(録音、再生はできません)。

乾電池の入れ方

単4形乾電池2本(別売)

1. 背面にある電池カバーを押しながら矢印の方向に下げ、外します。
2. 単4形乾電池2本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら図の通り正しく入れます(コイルバネがあるほうが⊖側です)。
3. 電池カバーを元通りにしっかり閉めてください。

ヒント 電池交換の目安

- 再生・録音中に表示される電池残量が残りわずかになったら、早めに新しい乾電池と交換してください。特に大切な録音をするときは、途中での電池切れを防ぐためにも、新しい乾電池の使用をおすすめします。
- 電池残量がわずかになると、電源を入れてもすぐに切れます。
- 主電源が切れていない状態では設定保持のため乾電池が消費されます。また、長期間ご使用にならないときは乾電池を取り外してください。

!ご注意

- **アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。**
  マンガン乾電池・充電式電池では、本機の性能を十分に出せない場合があります。
- **乾電池を出し入れするは、必ず本機の主電源/ホールドスイッチを「OFF」にしてください。**
  本機の故障やデータを破損するおそれがあります。

乾電池についての安全上のご注意

液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

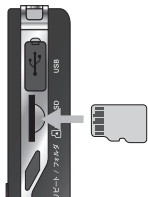
⚠警告	・火中への投入、加熱、分解をしない ・ショートさせない

⚠注意	・⊕⊖の表示通りに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ・使い切った乾電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

- 万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

microSDカードについて

本機では、内蔵メモリー(4GB)に録音データを保存できるほか、microSDカード(別売)への保存が可能です。

microSDカードの着脱方法

【装着方法】microSDカードの向きに注意しながら、右側面にあるmicroSDカードスロットに差し込みます。カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。

【取り出し方法】取り外すときは、電源を切った後、ツメ先でいったんカードを奥に押し込み、カチッと音がするのを確かめて指を離します。その後、microSDカードを引き出します。

ヒント

●microSDカード装着中は、ディスプレイにmicroSDカード表示が点灯します。

●microSDカードは32GB (FAT／FAT32)まで対応しています。

!ご注意

●microSDカード装着中は、内蔵メモリーへの録音および内蔵メモリー内のファイルの再生はできません。

●内蔵メモリーとmicroSDカード間でファイルを移動することはできません。必要に応じてUSB接続にてパソコン等にコピーして保存してください。

●microSDカードを着脱するときは、必ず本機の主電源を切ってから行なってください。電源が入っているときに行うと、故障やデータ破損の原因となります。

●取り出したカードは紛失しないよう、専用ケースに入れて保管してください。

警告

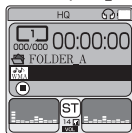
microSDカードを小さな子供に触れさせない

●誤飲のおそれがありますので、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

●万一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

電源のオン・オフとホールドモード

主電源のオン・オフ

主電源を入れるときは、主電源／ホールドスイッチを「ON」の位置に合わせる

砂時計イラスト→「Hello」→「お待ちください」の表示に続いて、本機の電源が入ります(画面が表示されるまでに数秒かかる場合があります)。

主電源を切るときは、主電源／ホールドスイッチを「OFF」の位置に合わせる

ディスプレイの表示が消えます。

電源／再生／停止ボタンを使った電源のオン・オフ

主電源／ホールドスイッチが「ON」のとき、電源／再生／停止ボタンを長押しすると、電源を切ることができます。再度長押しすると、電源が入ります。電源／再生／停止ボタンを使った電源オフでは、各種設定が保持されます。

ホールドモード

主電源／ホールドスイッチを「HOLD」の位置に合わせると、ボタン操作が無効になる

※解除するするには、主電源／ホールドスイッチを「ON」の位置に合わせてください。

ヒント

●〈表示設定〉(P.30)によりディスプレイ表示が消えているときは、電源／再生／停止ボタンを押すと再度表示されます。

●〈パワーオフ〉の設定(P.31)により電源が切れたときは、電源／再生／停止ボタンを長押しすると電源が入ります。

●主電源／ホールドスイッチを「OFF」に合わせて主電源を切ると、時刻設定保持のための待機電力消費もゼロになり、乾電池の消耗を抑えることができます(ただし時刻の再設定が必要となります)。

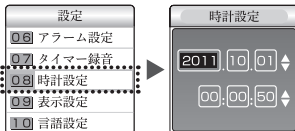
現在の時刻を設定する

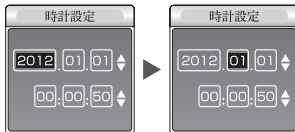
現在の時刻を設定しておくと、アラームやタイマー録音ができるほか、ファイルをパソコン等で操作するときに録音日時を確認できます。

❶ メニューボタン（Ⓜ）を長押しする

メニュー設定画面が表示されます。

❷ 音量ボタン（＋／－）を数回押して〈時計設定〉を選び、メニューボタン（Ⓜ）を押す

時計設定画面が表示され、「年」表示が点滅します。

❸ 音量ボタン（＋／－）を数回押して「年」を選び、メニューボタン（Ⓜ）を押す

「年」が確定し、「月」表示が点滅します。

❹ ステップ❸と同様の手順で「月」、「日」、「時」、「分」、「秒」を設定する

「秒」を設定してメニューボタンを押すと、すべての設定が確定して、元の録音・再生画面に戻ります。

ヒント　電池交換の目安

- ●設定操作を途中で中止するには、スキップボタン（⏮）を押してください（ひとつ前の画面に戻ります）。もう一度押すと、録音・再生画面に戻ります。
- ●主電源を切ったときや乾電池を取り外したときは時刻がクリアされますので再設定が必要です。

本機のフォルダー構成について

本機の内蔵メモリーは、ファイルの種類や使い分けの目的に応じて、以下のようなフォルダーになっています。また、microSDカードを装着すると、同様のフォルダーが自動作成されます。
録音時およびパソコンから音楽ファイル等をコピーするときには、それぞれに適したフォルダーを選択してください。

表示名	フォルダーの特徴など
FOLDER_A	録音モード（P.33）でHQ、SP、LP、SLPを選択時に、本機での録音データを保存するフォルダー。A～Cは任意の目的に応じて使い分けできます（ファイル形式：MP3）。
FOLDER_B	
FOLDER_C	
PCM	録音モード（P.33）でPCMを選択時、本機での録音データは自動的に「PCM」フォルダーに保存されます。「PCM」フォルダーを選択中は、メニューボタン（Ⓜ）を押したときに表示される設定メニュー項目が〈ファイル削除〉、〈全削除〉、〈リピート〉のみとなります（ファイル形式：WAV）。
MUSIC	パソコンから音楽ファイルをコピーするときは、このフォルダーにコピーします（ファイル形式：MP3、WMA）。

！ご注意

- ●上記のファイル形式以外のものは再生できません。
- ●上に記したファイル形式でも、ファイルの状態によっては本機で再生できない場合があります。
- ●各フォルダーの最大ファイル数は999個までです。
- ●パソコン等からファイルをコピーするときは、上記各フォルダーの直下にファイルを置き、サブフォルダーを作成しないでください。本機はフォルダー階層を認識できません。

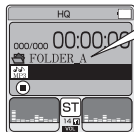
録音のしかた

本機は、❶内蔵マイクまたは外部マイク(別売)による録音、❷外部機器接続(ラジオ、CDプレーヤー、MDプレーヤーなど)による録音　が可能です。

●microSDカード装着時は、内蔵メモリーへの録音はできません。内蔵メモリーに録音したい場合は、microSDカードを取り外してください。

内蔵マイク／外部マイク(別売)による録音方法

録音前の準備

保存先フォルダーを選択する

ここに表示されているフォルダー名を確認

リピート／フォルダー切換ボタン

メニューボタン

フォルダー名が「FOLDER_A～C」の場合

リピート／フォルダー切換ボタンを押して「FOLDER_A～C」の任意のフォルダーを選択します。

フォルダー名が「MUSIC」の場合

メニューボタンを押して「FOLDER_A」にした後、リピート／フォルダー切換ボタンを押して「FOLDER_A～C」の任意のフォルダーを選択します。

※MUSICフォルダー選択状態で録音を開始すると、自動的に「FOLDER_A」にファイルが保存されます。

！ご注意

●〈録音モード〉設定(P.33)で「PCM」を選んだ場合は、選ばれているフォルダーに関係なく、「PCM」フォルダーにファイルが保存されます。

●ボタン操作からフォルダーが切り換わるまで、時間がかかる場合があります。

録音に関する設定をする

●内蔵マイク、または外部マイク(別売)を接続して録音する場合は、〈録音入力設定〉を必ず「マイク」に設定してください(P.33参照)。

●また、本機では〈VOR〉(P.32)、〈分割録音〉(P.32)、〈録音モード〉(P.33)、〈ノイズカット〉(P.33)、〈ミーティングモード〉(P.34)の設定ができます。各参照ページを確認し、必要に応じて設定を変更してください。

外部マイクを接続する

外部マイク(別売)を使って録音する場合は、事前に外部マイクのプラグを本機のマイクジャックに接続してから操作してください。外部マイクは、市販のφ3.5mmミニプラグ(ステレオ対応コンデンサータイプ)が使えます。

録音方法

❶ 本機の内蔵マイクまたは外部マイクを音源に向け、録音ボタン(R)を押す

「お待ちください」の表示の後、録音画面に切り換わり、しばらくすると録音ランプが点灯して録音が始まります。

❷ 録音を一時停止するには、電源／再生／停止ボタン(▶Ⅱ)を押す

録音一時停止中は、録音ランプと経過時間表示が点滅します。もう一度、電源／再生／停止ボタンを押すと、録音を再開します。

次ページへ続く

3 録音を終えるときは、録音ボタン（R）を押す

保存された後、再生画面に録音したファイルが表示されます。
直後に電源／再生／停止ボタンを押すと、そのファイルを再生します。

ヒント

●録音モードごとの録音可能時間（最大）　単位：時間

	内蔵メモリー（4GB）	microSD 8GB	microSD 16GB
PCM	22	44	88
HQ	66	132	264
SP	130	260	520
LP	260	520	1040
SLP	1040	2080	4160

●録音したファイルは、選択したフォルダーごとにREC001からの連番で保存されます。

！ご注意

●録音ボタンを押してから録音が始まるまでに約10秒かかります（ご使用状況により異なります）。経過時間表示のカウントが始まった時点から録音がスタートします。
●内蔵マイクまたは外部マイクで録音したいときに、〈録音入力設定〉が「ラインイン」の状態で録音すると、正常に録音されません。必ず「マイク」に設定してください。
●録音可能時間がなくなったときは、録音ボタンを押すと「空き容量なし!」と表示されます。保存されているファイルをPCにコピーし、内蔵メモリーまたはmicroSDカードから削除したのちに、再度録音操作をしてください。
●最適な結果を得るためにも、事前にテストしてから録音することをお勧めします。
●録音時間によっては、電池が切れる可能性があります。長時間録音の際は、途中で電池の交換が必要となります。

外部機器接続による録音方法

ラジオ、CD・MDプレーヤー、MP3音楽プレーヤーなどと接続して録音することができます。

録音前の準備

保存先フォルダーを選択する

リピート／フォルダー切換ボタン

メニューボタン

フォルダー名が「FOLDER_A～C」の場合
リピート／フォルダー切換ボタンを押して「FOLDER_A～C」の任意のフォルダーを選択します。

フォルダー名が「MUSIC」の場合
メニューボタンを押して「FOLDER_A」にした後、リピート／フォルダー切換ボタンを押して「FOLDER_A～C」の任意のフォルダーを選択します。
※MUSICフォルダー選択状態で録音を開始すると、自動的に「FOLDER_A」にファイルが保存されます。

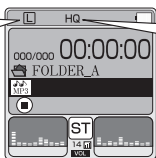
！ご注意

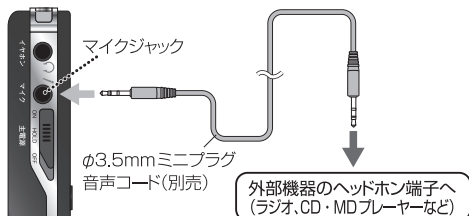
●〈録音モード〉設定（P.33）で「PCM」を選んだ場合は、選ばれているフォルダーに関係なく、「PCM」フォルダーにファイルが保存されます。
●ボタン操作からフォルダーが切り換わるまで、時間がかかる場合があります。

次ページへ続く

録音のしかた

録音に関する設定をする

●外部機器を接続して録音する場合は、〈録音入力設定〉を必ず「ラインイン」に設定してください(P.33参照)。
●合わせて、〈録音モード〉(P.33)での音質の設定も確認してください。

外部機器を接続する

外部機器のヘッドホン端子と本機のマイクジャックを、音声コード(別売)で接続します。音声コードは、市販のφ3.5mmミニプラグ(ステレオ対応)をご使用ください。

ヒント

●〈録音入力設定〉が「ラインイン」のときは、ステレオイヤホンジャックにイヤホンを接続して録音を開始すると、外部機器の音声を聴きながら録音することができます(録音中および録音一時停止中のみ)。

録音方法

❶ 本機の録音ボタン(R)を押したあと、外部機器側で再生等の操作をする

「お待ちください」の表示の後、録音画面に切り換わり、しばらくすると録音ランプが点灯して録音が始まります。

❷ 録音を一時停止するには、電源／再生／停止ボタン(▶)を押す

録音一時停止中は、録音ランプと経過時間表示が点滅します。もう一度、電源／再生／停止ボタンを押すと、録音を再開します。

❸ 録音を終えるときは、録音ボタン(R)を押す

保存された後、再生画面に録音したファイルが表示されます。
直後に電源／再生／停止ボタンを押すと、そのファイルを再生します。

❹ 接続を解除するときは、本機および外部機器の電源を切った後に行う

再生中などに行うと外部機器側から大きな音声が出て、聴覚に悪い影響を与えるおそれがありますのでご注意ください。

ヒント

●録音モードごとの録音可能時間(最大)　単位：時間

	内蔵メモリー(4GB)	microSD 8GB	microSD 16GB
PCM	22	44	88
HQ	66	132	264
SP	130	260	520
LP	260	520	1040
SLP	1040	2080	4160

●録音したファイルは、選択したフォルダーごとにREC001からの連番で保存されます。

次ページへ続く

！ご注意

- 録音ボタンを押してから録音が始まるまでに約10秒かかります（ご使用状況により異なります）。経過時間表示のカウントが始まった時点から録音がスタートします。
- 〈録音入力設定〉が「ラインイン」でないと、外部機器音声のモニタリングはできません。またモニタリングできるのは、録音中および録音一時停止中のみです。
- 録音可能時間がなくなったときは、録音ボタンを押すと「空き容量なし!」と表示されます。保存されているファイルをPCにコピーし、内蔵メモリーまたはmicroSDカードから削除したのちに、再度録音操作をしてください。
- 最適な結果を得るためにも、事前にテストしてから録音することをお勧めします。
- 録音時間によっては、電池が切れる可能性があります。長時間録音の際は、途中で電池の交換が必要となります。

タイマー録音

本機では、録音開始時刻、録音時間などを設定して、タイマー録音を行うことができます。P.11を参照し、あらかじめ現在時刻を設定の上、以下の操作をしてください。

❶ メニューボタン（M）を長押しする

メニュー設定画面が表示されます。

❷ 音量ボタン（+／−）を数回押して〈タイマー録音〉を選び、メニューボタン（M）を押す

タイマー録音の設定画面が表示されます。各項目にカーソルを合わせると項目名全体がスクロール表示されます。

画面Ⓐ

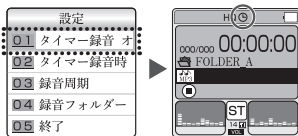
画面Ⓑ

❸ 音量ボタン（+／−）とメニューボタン（M）を使って、「タイマー録音時間」、「録音周期」、「録音フォルダー」の各項目を設定する

タイマー録音時間 ……	録音を開始する時刻を設定
録音周期 ………………	録音時間を設定 制限なし、30分、60分、90分、120分から選択
録音フォルダー ………	保存先のフォルダーを設定 FOLDER_A~Cから選択

- 各操作とも、音量ボタン（+／−）を押して項目を選び、メニューボタンを押すと選んだ内容が確定します。
- タイマー録音は24時間方式で「時」と「分」をそれぞれ設定してください。
- 設定後に戻る画面は、それぞれの項目ごとに異なりますが（ステップ2の画面Ⓐまたは画面Ⓑ）、操作方法は同じです。

❹ ステップ2の画面Ⓑで、01「タイマー録音オフ」が選ばれていることを確認し、メニューボタン（M）を押す

- メニューボタン（M）を押すと、「タイマー録音オフ」が「タイマー録音オン」になり、設定が完了ます。
- この項目では、メニューボタン（M）を押すたびに、オンとオフが切り換わります。
- タイマー録音が設定されると、再生画面上部に時計マークが表示されます。

ヒント

- 設定の途中でひとつ前の画面に戻るには、スキップボタン（⏮）を押します。
- 設定確定後、タイマー録音を解除するには、ステップ4でメニューボタンを押し、「タイマー録音オン」を「タイマー録音オフ」にしてください。

再生のしかた

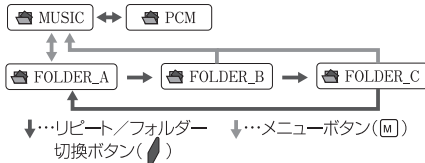
再生の基本操作

●再生の手順は、フォルダーを選択→ファイルを選択→再生となります。以下を参考にして操作してください。
●microSDカード装着時は、内蔵メモリー内のファイルを選択することはできません。内蔵メモリー内のファイルを再生したい場合は、microSDカードを取り外してください。

ヒント フォルダーの選び方

選択中のフォルダーはここで確認

※ボタン操作からフォルダーが切り換わるまで、時間がかかる場合があります。

●「FOLDER_A～C」を切り換えるには…
リピート／フォルダー切換ボタンを押して切り換えます。
●「FOLDER_A～C」表示時に「MUSIC」を選ぶには…
メニューボタンを押します。
●「MUSIC」表示時に「FOLDER_A～C」を選ぶには…
メニューボタンを押して「FOLDER_A」にした後、リピート／フォルダー切換ボタンを押して「FOLDER_A～C」の任意のフォルダーを選択します。
●「MUSIC」と「PCM」を切り換えるには…
リピート／フォルダー切換ボタンを押します。
●「PCM」表示時に、「FOLDER_A～C」を選ぶには…
リピート／フォルダー切換ボタンを押して「MUSIC」にした後、メニューボタンを押して「FOLDER_A」にします。その後、リピート／フォルダー切換ボタンを押して任意のフォルダーを選択します。

1 再生したいファイルのあるフォルダーを選ぶ

P.21のヒントを参照。

2 スキップボタン(⏮／⏭)で再生したいファイルを選ぶ

3 電源／再生／停止ボタン(⏯)を押す＝再生開始

各ボタンの機能

	MUSIC／FOLDER_A～C	PCM
M	短押し フォルダー切換 長押し 設定メニュー表示	短押し 設定メニュー表示 長押し ―
R	再生を停止して録音開始／録音停止	
⏯	再生⇄停止	
⏭	短押し 次のファイルを再生 長押し 早送り ※再生停止時に押すと次のファイルを表示	
⏮	短押し ひとつ前のファイルを再生 長押し 早戻し ※再生停止時に押すとひとつ前のファイルを表示	
+	音量アップ	
−	音量ダウン	

再生のしかた

便利な再生方法

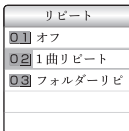
リピート

お好みに応じてリピートモードを設定し、再生することができます。

❶ 再生停止中に メニューボタン(Ⓜ)を長押しする

メニュー設定画面が表示されます。

❷ 音量ボタン(＋／－)を数回押して〈リピート〉を選び、メニューボタン(Ⓜ)を押す

リピートの設定画面が表示されます。

❸ 音量ボタン(＋／－)を数回押してリピートの種類を選び、メニューボタン(Ⓜ)を押す

オフ	リピートしない
1曲リピート	選択中のファイル(曲)を繰り返し再生
フォルダーリピート	選択中のフォルダー内のファイル(曲)を繰り返し再生

設定が完了すると、再生画面にアイコンが表示されます。

1曲リピート

フォルダーリピート

ヒント

●リピートモードを解除するには、ステップ3でオフを選択してください。

イコライザー

音楽ファイルなどをお好みの音質で再生します。

❶ 再生停止中に メニューボタン(Ⓜ)を長押しする

メニュー設定画面が表示されます。

❷ 音量ボタン(＋／－)を数回押して〈イコライザー〉を選び、メニューボタン(Ⓜ)を押す

イコライザーの設定画面が表示されます。

❸ 音量ボタン(＋／－)を数回押して好きな音質を選び、メニューボタン(Ⓜ)を押す

音量ボタン(－)を押すと、左記以外に「ジャズ」、「重低音DBB」が表示されます。
設定が完了すると、再生画面に戻ります。

イントロ再生

イントロ再生を設定すると、フォルダー内のファイル(曲)を最初の10秒ずつ自動再生します。

❶ 再生停止中に メニューボタン(Ⓜ)を長押しする

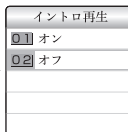
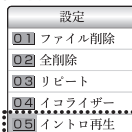
メニュー設定画面が表示されます。

設定

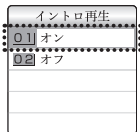
01	ファイル削除
02	全削除
03	リピート
04	イコライザー
05	イントロ再生

❷ 音量ボタン(＋／－)を数回押して〈イントロ再生〉を選び、メニューボタン(Ⓜ)を押す

イントロ再生の設定画面が表示されます。

次ページへ続く

再生のしかた

③ 音量ボタン（+／-）を押して「オン」を選び、メニューボタン（M）を押す

メニューボタンを押すと、再生画面に戻り、自動的にイントロ再生が始まります。各ファイルが途中まで再生されていた場合、停止位置付近から10秒間再生され、次のファイル（曲）に移ります。

ヒント

●電源／再生／停止ボタンを押してイントロ再生を停止した場合、設定が解除され、次からは通常の再生になります（設定は「オン」のままです）。

●イントロ再生の設定を完全に解除するには、上記ステップ３で「オフ」を選んでください。

ABリピート

ファイル再生中に任意の2点間を繰り返し再生することができます。

リピート／フォルダー切換ボタン

① 再生中に、ABリピートを始めたいところに来たらリピート／フォルダー切換ボタンを押す＝開始点

ABリピートマークが表示され、Bが点滅します。

② ABリピートを終えたいところに来たらリピート／フォルダー切換ボタンを押す＝終点

ABリピートマークのBが点灯に変わり、ABリピートが始まります。

ヒント

●ABリピート再生中に、音量ボタン（+／-）で再生速度を調整（－8～8 段階）できます。

●AB リピートを中止するには、リピート／フォルダー切換ボタンまたは電源／再生／停止ボタンを押します。

ファイルの削除

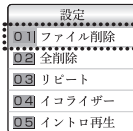
ファイルを指定して削除、またはフォルダー単位での全削除ができます。**削除したデータを復旧することができませんので、十分ご注意ください。**

ファイルを指定して削除する

① 削除したいファイルのあるフォルダーを選ぶ

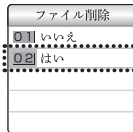
P.21のヒントを参照。

② メニューボタン（M）を長押しする。〈ファイル削除〉が選ばれていることを確認し、もう一度押す

ステップ１で「PCM」フォルダーを選んだ場合は、メニューボタン（M）の短押しで設定メニューを表示します。また、選択項目の数が右図と異なりますが、操作は同じです。

③ 音量ボタン（+／-）を押して削除するファイルを選び、メニューボタン（M）を押す

ファイル削除
REC0001 MP3
REC0002 MP3
REC0003 MP3
REC0004 MP3
REC0005 MP3

④ 音量ボタン（+／-）を押して「はい」を選び、メニューボタン（M）を押す

ヒント

●ひとつ前の画面に戻るには、スキップボタン（⏮）を押してください。

●削除を実行すると、ステップ3に戻ります。続けて別のファイルを削除する場合は、ステップ3から同様の操作をしてください。終了するには、スキップボタン（⏮）を数回押して、ステップ１の最初の画面まで戻ってください。

ファイルの削除

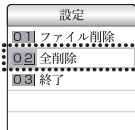
フォルダーを指定して全ファイルを削除する

1 削除したいフォルダーを選ぶ（P.21のヒントを参照）

- 「MUSIC」、「FOLDER_A〜C」はステップ４でフォルダーを指定できますので、いずれかのフォルダーを表示させてください（本書ではFOLDER_Aを例に説明します）。
- 「PCM」フォルダー内のファイルを削除する場合は、あらかじめ「PCM」を選んだ上で以下の操作をしてください。

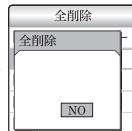
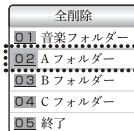
2 メニューボタンを長押し、または短押しする

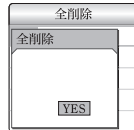
下の設定メニュー画面が表示されます。

3 音量ボタン（＋／－）を数回押して〈全削除〉を選び メニューボタン（M）を押す

ステップ４へ進んでください。

ステップ５へ進んでください。

4 MUSIC ／ FOLDER_A〜C のみ

音量ボタン（＋／－）を数回押してフォルダーを選び、メニューボタン（M）を押す

確認ダイアログが表示されます。

5 音量ボタン（＋／－）を押して「NO」を「YES」に変え メニューボタン（M）を押す

「削除中…」と表示され、完了すると各フォルダーのトップ画面（再生画面）に戻ります。

ヒント

- ひとつ前の画面に戻るには、スキップボタン（⏮）を押してください。

設定メニュー

設定メニューの各項目で、特に操作方法について記載がない場合は、以下の方法によって設定することができます。

設定メニューの操作方法

「MUSIC」、「FOLDER_A〜C」を選択時に設定メニューの操作ができます。P.21 のヒントを参照してこれらのフォルダーを選んだ後に、以下の操作をしてください。

❶ メニューボタン（M）を長押しする

メニュー設定画面が表示されます。

❷ 音量ボタン（+／−）を押して設定項目を選び、メニューボタン（M）を押す

設定項目が多い場合、音量ボタン（−）を何度か押すと、次の設定項目画面に切り換わります。メニューボタン（M）を押すと、選択項目が表示されます。

表示のしかたは設定項目によって異なります。

❸ 表示された選択項目から設定したい内容を選びメニューボタン（M）を押す

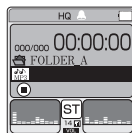
- 選択項目の操作は、音量ボタン（+／−）を使う場合と、スキップボタン（⏮／⏭）を使う場合があります。
- メニューボタン（M）を押すと設定が確定し、ひとつ前の画面に戻ります。

ヒント

- 各設定項目とも、最後にメニューボタンを押してください。押さないと設定が確定しません。
- 操作途中にひとつ前の画面に戻るには、スキップボタン（⏮）を押してください。

アラーム設定

アラームのオン・オフ、およびアラーム時間を設定します。設定できるアラーム音はブザー音のみとなります。

- 01 アラームオフ：メニューボタン（M）を押すたびに、オンとオフを切り換えます。
- 02 アラーム時間：アラームの起動時刻を設定します。設定方法はP.11「現在の時刻を設定する」の「時」、「分」の設定方法と同じです。

アラームを設定すると、再生画面にアラームマーク（🔔）が表示されます。

アラーム起動後にアラーム音を消すにはメニューボタン（M）を押します。ただし、アラーム設定の01が「アラームオン」の状態では、毎日同時刻にアラームが起動します。解除する場合は「アラームオフ」にしてください。

表示設定

何も操作していないときに、バックライトがオフになるまでの時間を設定します。

0（常時オン）、15秒、30秒、45秒、60秒の中から、音量ボタン（+／−）を押して選び、メニューボタン（M）を押します。

表示設定によってバックライトがオフになった場合は、いずれかのボタンを押すと再表示されます。

言語設定

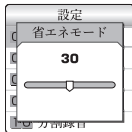
言語設定
01 簡体字中国語
02 繁体字中国語
03 英語
04 日本語

本機では日本語の他、簡体字中国語、繁体字中国語、英語での表示ができます。

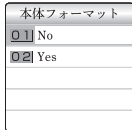
万一、分からない言語に設定してしまったら、本書巻末に掲載した言語表示対応表を参照しながら、設定メニューで日本語を選び直してください。

操作・設定方法は、P.29 を参照してください。

パワーオフ

何も操作していないときに、電源を自動的にオフにします（電源／ホールドスイッチがONまたはホールド時）。

0（自動電源OFFしない）、30秒、60秒、90秒、120秒の中から、音量ボタン（+／−）を押して選び、メニューボタン（M）を押します。

パワーオフ機能が働いて電源OFFになった場合は、電源／再生／停止ボタンを長押しすることで電源がONになります。

本体フォーマット

内蔵メモリーを初期化します。Yesを選んでメニューボタン（M）を押すと「初期化中…」と表示され、初期化が終了すると再起動します。

- ●本体フォーマットを行うと、内蔵メモリー内のデータがすべて失われます。事前にバックアップをとるなど、十分ご注意のうえ操作してください。
- ●microSDカード装着時に本体フォーマットを行うと、microSDカード内のデータが失われますので十分ご注意ください。
- ●失われたデータを復旧することはできません。

操作音

ボタン操作に応じて“ピッ”という操作音を出すか、出さないかの設定ができます。ただし操作音自体の音量調整はできません。

VOR設定

VORとは、録音時に無音声状態が続くと録音を一時停止し、音声を感知すると録音を再開する機能のことです。無音声の部分を省略して、効率的に録音することができます。

VOR 設定
01 オフ
02 レベル 1
03 レベル 2
04 レベル 3
05 レベル 4

音量ボタン（−）でさらに表示

VOR 設定
06 レベル 5
07 レベル 6
08 レベル 7

- ●オフ：録音を一時停止しない設定
- ●レベル1～7：音量を感知する精度を選べます。レベルの数字が大きいほど、小さな音でもよく反応しやすくなり、数字が小さくなるほど大きな音でないと反応しにくくなります。

VORが有効なときは、ディスプレイに「VOR」が表示されます。

- ●レベルによっては、録音したい音声（音量レベル）に反応しないなど、意図した録音ができない場合があります。事前に試し録りをしてご確認ください。
- ●〈録音モード〉（P.33）が「PCM」になっている場合は、VOR設定をして録音開始操作をしても録音が始まりません。それ以外の録音モードを選択してください。

分割設定

長時間にわたる録音の場合、60分ごとにファイルを分けて録音することができます。

操作・設定方法は、P.29 を参照してください。

録音入力設定

録音時の入力ソースを選択します。

ラインイン選択時に表示

録音モード

録音の音質を選択します。

録音モード表示

設定	特徴
PCM	音の劣化が少ないリニアPCMで録音します。ファイルはWAV形式となります。
HQ	音質：高
SP	ファイルはMP3形式となります。
LP	
SLP	音質：低

●各モードでの録音可能時間の目安は、P.19を参照してください。
●再生画面での録音モード表示は、選択中のファイルでの設定を示します。現在の録音モード設定とは一致しませんのでご注意ください。

ノイズカット

周囲の音をカットして録音します。

音源から離れた場所での録音や音量レベルが小さい場合、意図した録音ができない場合があります。事前に試し録りをしてご確認ください。

ミーティングモード

ミーティングモードをオンにすると、会議などで離れた場所にいる人の発言なども録音しやすくなります。

事前に試し録りをしてご確認ください。

集音設定

イヤホンを接続し、集音設定を行うと、本機を集音器と使うことができます。

レコーダーとして使うときは、オフに設定。

本機を集音器として使う場合は、レベル1～5に設定してください。
レベルの数字が小さいほど、感度が高くなります。

集音設定が有効なときは、左のマークが表示されます。

集音機能のオン・オフ

イヤホンを接続し、設定を終えた後、録音／停止ボタン（R）を押すと、集音機能がオンになります。もう一度録音／停止ボタンを押すと、機能が停止します。

集音機能がオンになると左の画面が表示されます。

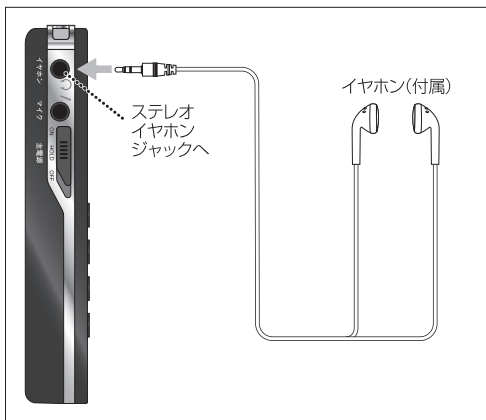
操作・設定方法は、P.29 を参照してください。

設定メニュー

（集音設定の続き）

●集音設定が有効な間は、録音はできません（録音をするときは必ず「オフ」にしてください）。
●初めてお使いになるときなど、使い慣れていない間は、必ず感度の低いレベル5から試し聴きをして、集音レベルを調節してください。最初から感度の高い設定を行うと、突然大きな音が出て聴覚に悪い影響を及ぼすことがあります。
●外部機器を接続した状態では、絶対に集音機能を使わないでください。外部機器の音楽などを再生した場合、突然大音量がイヤホンに流れ、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

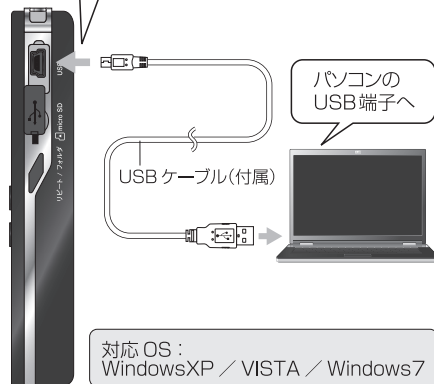
イヤホンで聴くときは

付属のイヤホンをステレオイヤホンジャックに差し込みます。市販のステレオヘッドホン等をご使用の場合はφ3.5mmステレオミニプラグのタイプをご利用ください。

パソコンと接続してデータをやり取りする

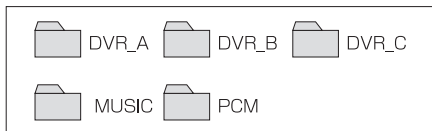
お手持ちのパソコンと接続して、録音した音声ファイルや音楽ファイルのやり取りができます。

●microSDカードを装着した状態でパソコンと接続すると、microSDカード内のフォルダーが読み込まれます。内蔵メモリー内のファイルをパソコンに取り込みたい場合は、microSDカードを取り外してから接続してください。
●パソコンとのUSB接続時に限り、本機に乾電池が装着されていない状態でもファイルのコピーが可能です（録音／再生等の操作はできません）。

❶ 主電源／ホールドスイッチが「ON」の状態で、USBケーブル（付属）を使ってパソコンと本機を接続する

次ページへ続く

パソコンと接続してデータをやり取りする

2 **パソコン画面で音声データや音楽ファイルデータを操作する**

●ファイルのコピーや貼付けの操作方法はお手持ちのパソコンに準じます。
●パソコン上では下図のフォルダー構成で表示されます。

DVR_A〜Cは本機上での FOLDER_A〜C に該当します。

3 **データのやり取りを終了するときは、必ずパソコン側で接続を解除した後に、USBケーブルを外す**

正しく取り外さない場合、データの損失や機器の故障の原因となります。

！ご注意

●パソコンと接続時、「ディスク・スキャンしますか」等の表示が出る場合があります。その際はスキャンを実行してください。ただし、スキャン時のファイル等消失の補償はいたしかねます。
●本機で再生可能なファイル形式以外のものを内蔵メモリーにコピーしないでください。
●本機での再生に対応するファイル形式でも、ファイルの状態によっては再生できない場合があります。
●各フォルダーの最大ファイル数は999個までです。
●パソコン等からファイルをコピーするときは、各フォルダーの直下にファイルを置き、サブフォルダーを作成しないでください。本機はフォルダー階層を認識できません。
●本機内のデータファイルを消去する際は、パソコンで操作を行わず、必ず本機での操作で消去してください。機器の故障やデータ消失などトラブルの原因となります。

故障かなと思ったら

●電源が入らない

・乾電池は正しく装着されていますか。
・乾電池が消耗していませんか。
・ホールド機能がオンになっていませんか。

●音が出ない

・イヤホンジャックにイヤホンが差し込まれていませんか。
・音量が最小になっていませんか。
・録音ファイルのないフォルダーを再生しようとしていませんか。

●「ファイルなし!」と表示される

・再生したいファイルのあるフォルダーを正しく選んでいますか（空のフォルダーを選んでいませんか）。

●操作できない

・ホールド機能がオンになっていませんか。

●再生時に雑音が入る

・録音時に本機を動かしたりしていませんか。
・ノイズカットを有効にして録音してみてください。
・本機を蛍光灯や携帯電話の近くに置いていませんか。

●録音した音質がよくない

・録音モード「SLP」で録音したファイルではありませんか。
・本機を正しく音源に向けて録音しましたか。

●録音できない

・メモリー残量は残っていますか。

●内蔵マイクで録音ができない

・録音設定が「ラインイン」になっていませんか。

●外部マイクからの音を録音できない

・マイクは本機と正しく接続されていますか。
・録音設定が「ラインイン」になっていませんか。

●コピーした音楽が再生できない

・ファイルの形式が MP3 以外ではありませんか。

主な仕様

電　　　源：DC3V（単４形乾電池×2 本／別売）
スピーカー：500mW（モノラル）
U　S　B：USB2.0
外 形 寸 法：幅 35× 高さ 102× 厚さ 17mm（突起物を除く）
内蔵メモリー：4GB
外部メディア：microSD ／ microSDHC
～ 32GB（FAT/FAT32）まで対応
ディスプレイ：カラー液晶 1.4 インチ LCD
質　　　量：約 38g（乾電池を除く）
録音･再生方式：ステレオ

録音モード	ビットレート	サンプリング周波数	ファイル形式
PCM	384kbps	48kHz	WAV（PCM）
HQ	128kbps	32kHz	MP3
SP	64kbps	32kHz	MP3
LP	32kbps	24kHz	MP3
SLP	8kbps	11kHz	MP3

乾電池持続時間：スピーカー再生時…約 5 時間
イヤホン再生…約 18 時間
録音時…約 18 時間
（アルカリ乾電池使用時 / 再生音量中位）

録音可能時間：下記は最大目安値です。ご使用の状況により異なります。

録音モード	内蔵メモリー	microSD 8GB	microSD 16GB
PCM	22	44	88
HQ	66	132	264
SP	130	260	520
LP	260	520	1040
SLP	1040	2080	4160

単位：時間

最大ファイル数：999 ファイル / フォルダー（5フォルダー）
音 楽 再 生：MP3 / ビットレート8~320kbps
対 応 Ｏ Ｓ：WindowsXP/VISTA/Windows7
付　属　品：イヤホン、USB 接続ケーブル（約 50cm）、
表示言語対応表、取扱説明書、保証書

※充電式電池をご使用の場合、ご使用時間が短くなる場合があります。
※仕様および外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
※Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

お手入れ方法

シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

【付録】言語表示対応表

設定メニュー関連

日本語	英語	中国語(簡体)	中国語(繁体)
1 ファイル削除	Delete File	删除文件	刪除文件
2 全削除	Delete Folder	删除文件夹	刪除文件夾
音楽フォルダー	MUSIC FOLDER	MUSIC 文件夹	MUSIC 文件夾
A フォルダー	A FOLDER	A 文件夹	A 文件夾
B フォルダー	B FOLDER	B 文件夹	B 文件夾
C フォルダー	C FOLDER	C 文件夹	C 文件夾
3 リピート	Repeat	循环模式	循環模式
1 曲リピート	One File	单曲循环	單曲循環
フォルダーリピート	Folder	目录循环	目錄循環
4 イコライザー	Equalizer	音效模式	音效模式
ナチュラル	Natural	自然	自然
ロック	Rock	摇滚	搖滾
ポップ	Pop	流行	流行
クラシック	Classic	古典	古典
ソフト	Soft	柔和	柔和
ジャズ	Jazz	爵士	爵士
重低音 DBB	DBB	重低音	重低音
5 イントロ再生	Intro	浏览播放	瀏覽播放
6 アラーム設定	Alarm	闹钟	鬧鐘
アラームオン	Alarm On	闹钟(开)	鬧鐘(開)
アラームオフ	Alarm Off	闹钟(关)	鬧鐘(關)
アラーム時間	Alarm Time	闹钟时间	鬧鐘時間
7 タイマー録音	Time Record	定时录音	定時錄音
タイマー録音オン	Time Record On	开	開
タイマー録音オフ	Time Record Off	关	關
タイマー録音時間	Record Time	录音时间	錄音時間
録音周期	Record Cycle	录音周期	錄音周期
録音フォルダー	Record Folder	录音位置	錄音位置
8 時計設定	Clock Setting	系统时间	系統時間

日本語	英語	中国語(簡体)	中国語(繁体)
9 表示設定	LCD Set	屏幕设置	屏幕設置
バックライト	Dark Mode	变黑模式	變黑模式
10 言語設定	Language	语言选择	語言選擇
簡体字中国語	Simplified Chinese	简体中文	簡體中文
繁体字中国語	Trad Chinese	繁体中文	繁體中文
英語	English	英文	英文
日本語	Japanese	日文	日文
11 パワーオフ	Power Off	关机设定	關機設定
12 本体フォーマット	Format	格式化	格式化
13 操作音	Key Tone	按键音	按鍵音
14 VOR 設定	VOR Mode	声控模式	聲控模式
15 分割録音	Divide	分段录音	分段錄音
16 録音入力設定	Record From	录音来源	錄音來源
ラインイン	Line In	线控录音	線控錄音
マイク	Microphone	咪头录音	咪頭錄音
17 録音モード	Record Type	录音类型	錄音類型
18 ノイズカット	Noise Cut	降噪模式	降噪模式
19 ミーティングモード	Meeting	会议模式	會議模式
20 集音設定	Hearing Aid	助听设置	助聽設置

警告／エラー表示関連

日本語	英語	中国語(簡体)	中国語(繁体)
空き容量なし!	Overflow!	空间满!	空間滿!
ファイルなし!	No File!	文件已删除!	文件已刪除!
バッテリー低下!	Low Power!	电量不足!	電量不足!
電池交換!	No Battery!	没有电池	沒有電池
フォルダーフル!	Folder Full	目录已满	目錄已滿
フォーマットエラー!	Format Error!	格式错误	格式錯誤
SD エラー!	Card Error!	插卡错误!	插卡錯誤!
お待ちください…	Please Wait...	请稍候 ...	請稍候 ...

言語表示対応表

設定メニュー関連

日本語	英語	中国語(簡体)	中国語(繁体)
1 ファイル削除	Delete File	删除文件	刪除文件
2 全削除	Delete Folder	删除文件夹	刪除文件夾
音楽フォルダー	MUSIC FOLDER	MUSIC 文件夹	MUSIC 文件夾
A フォルダー	A FOLDER	A 文件夹	A 文件夾
B フォルダー	B FOLDER	B 文件夹	B 文件夾
C フォルダー	C FOLDER	C 文件夹	C 文件夾
3 リピート	Repeat	循环模式	循環模式
1 曲リピート	One File	单曲循环	單曲循環
フォルダーリピート	Folder	目录循环	目錄循環
4 イコライザー	Equalizer	音效模式	音效模式
ナチュラル	Natural	自然	自然
ロック	Rock	摇滚	搖滾
ポップ	Pop	流行	流行
クラシック	Classic	古典	古典
ソフト	Soft	柔和	柔和
ジャズ	Jazz	爵士	爵士
重低音 DBB	DBB	重低音	重低音
5 イントロ再生	Intro	浏览播放	瀏覽播放
6 アラーム設定	Alarm	闹钟	鬧鐘
アラームオン	Alarm On	闹钟（开）	鬧鐘（開）
アラームオフ	Alarm Off	闹钟（关）	鬧鐘（關）
アラーム時間	Alarm Time	闹钟时间	鬧鐘時間
7 タイマー録音	Time Record	定时录音	定時錄音
タイマー録音オン	Time Record On	开	開
タイマー録音オフ	Time Record Off	关	關
タイマー録音時間	Record Time	录音时间	錄音時間
録音周期	Record Cycle	录音周期	錄音周期
録音フォルダー	Record Folder	录音位置	錄音位置
8 時計設定	Clock Setting	系统时间	系統時間
9 表示設定	LCD Set	屏幕设置	屏幕設置
バックライト	Dark Mode	变黑模式	變黑模式
10 言語設定	Language	语言选择	語言選擇
簡体字中国語	Simplified Chinese	简体中文	簡體中文
繁体字中国語	Trad Chinese	繁体中文	繁體中文
英語	English	英文	英文
日本語	Japanese	日文	日文
11 パワーオフ	Power Off	关机设定	關機設定
12 本体フォーマット	Format	格式化	格式化
13 操作音	Key Tone	按键音	按鍵音
14 VOR 設定	VOR Mode	声控模式	聲控模式
15 分割録音	Divide	分段录音	分段錄音
16 録音入力設定	Record From	录音来源	錄音來源
ラインイン	Line In	线控录音	線控錄音
マイク	Microphone	咪头录音	咪頭錄音
17 録音モード	Record Type	录音类型	錄音類型
18 ノイズカット	Noise Cut	降噪模式	降噪模式
19 ミーティングモード	Meeting	会议模式	會議模式
20 集音設定	Hearing Aid	助听设置	助聽設置

警告／エラー表示関連

日本語	英語	中国語(簡体)	中国語(繁体)
空き容量なし!	Overflow!	空间满!	空間滿！
ファイルなし!	No File!	文件已删除!	文件已刪除！
バッテリー低下!	Low Power!	电量不足!	電量不足！
電池交換!	No Battery!	没有电池	沒有電池
フォルダーフル!	Folder Full	目录已满	目錄已滿
フォーマットエラー!	Format Error!	格式错误	格式錯誤
SD エラー!	Card Error!	插卡错误！	插卡錯誤！
お待ちください…	Please Wait...	请稍候 ...	請稍候 ...

保証書

持込修理 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
   (ロ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
   (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   (ホ)本書のご提示がない場合
   (ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
   (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	デジタルボイスレコーダー			★お買上げ日:　　年　　月　　日
型番	EVR-U104K-K	品番	09-3027	保証期間:本体1年間(お買上げの日から)

お客様	★お名前　　様 ★ご住所 〒　　ー 電話　(　　)

修理メモ

販売店	★住所　店名　電話 印

(注)★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ
●通話料無料 0120-963-006　●携帯・IP・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付 平日 9:00〜17:30 土曜 9:00〜17:00 日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター**へ
電話受付 048-992-3970 平日 9:00〜17:00 土・日・祝日及び年末年始は除きます